

このページは、ボランティアの市民の方が取材・作成しています。

猫と人が共生できるあま市に ～ねこネットあまの活動～

“TNR活動”“地域猫”って知っていますか？

地域には、飼い主のいない猫たちも暮らしています。みなさんは、まちの猫たちとどのように接しているでしょう？猫たちと関わらずにいと、その数は徐々に増えていきます。すると、糞尿によって困ることも増えて、猫にとっても過剰繁殖は決していいことではありません。

そうならないために、“TNR活動”が行われています。飼い主のいない猫を一時保護し(Trap)、不妊去勢手術をして(Neuter)、元の場所に戻す(Return)。“地域猫”として、まちのみんなで見守ろう。こうした取り組みが大切な命を守っているのです。

＼耳のV字カットは地域猫の証！



愛護センターの協力要請団体に登録されるなど、実績と信頼のある団体です。

「生きとし生けるものの命を尊び、共に生きていける世の中を目指す」。熱く真摯な思いを抱いたメンバーが集っています。

ねこネットあま

あま市を拠点に、TNR活動など猫たちと共生できる社会づくりに取り組んでいるのがねこネットあま。2022年1月に設立10年を迎えました。年間200～250頭のTNR活動に関わる他、保護した猫の飼い主を探し、譲渡する譲渡会の開催、猫の保護に関するアドバイスやサポートといった、幅広い活動を展開しています。愛知県動物

＼譲渡会にはたくさんの人が！



みんなで猫たちを見守ろう。

地域猫との共生の実現に向けて、一人ひとりにできることがあります。飼い主のいない猫をめぐるトラブルを減らすためにも、それぞれができることをしませんか。

<私たちにできること>

- “TNR”“地域猫”に関する理解を深め、広めましょう
- 地域猫の餌場、トイレを設け、世話をしましょう

子猫・成猫の預かりさん
ミルクボランティアさん募集中
詳しくはブログをチェック！
https://blog.goo.ne.jp/ama_cats

